

厳しい時代が予想されます。それぞれの生き方を考えることも必要になります。また、高齢社会を迎え、リタイア後に地域で暮らす時間が増えていきます。地域を舞台として、豊かな生活をするための工夫が必要です。

生涯学び続けるとい
う生き方ができるよ
うな環境づくりを。
生涯学習の推進
——図書館の充実

ゆったりとした時間を過ごせる滞在型の図書館が増えています。駅前図書館を武蔵小金井駅南口再開発で建設予定の市役所に併設を。市民交流センターは文化活動や生涯学習の拠点に。



地域の役に立つ
ことをするのも
元気のもと。

- ・市民が参加しての防犯防災活動を活性化。
- ・放課後子どもプラン—地域で放課後の子どもたちを見守るしくみ—の充実を。
- ・公園の花植えや街路樹の維持管理などを市民の力で。



小金井で元気に！

人と人との触れ
合いも必要です。
地域の人々が集え
る場所の充実を。

- ・高齢者の居場所作り。いこいの部屋を和室から洋室へ。
- ・人々が集い、活動できる公共施設の充実。
- ・収穫の喜びを味わえる市民農園などの充実。



福祉の充実

- ・子育て支援—子育てに関する相談体制の強化。待機児の解消など保育園の充実。
- ・高齢福祉—国に対し制度の充実を訴え、介護する側のサポート体制などきめ細かな施策を。
- ・障がい福祉—施設の充実や障がい者の働く場づくりを。
- ・こころの相談体制づくりを。



2009年2月28日発行 五十嵐京子を支援する会・小金井市本町3-1-8-9-312 電話 042-384-9920

五
十
嵐
京
子
通信
第31号



行政ができることと市民ができることの役割分担を明確にして、力を合わせて元気な小金井を！